

未来へ伸びる 杉の町

阿蘇郡小国町



小国町は、総面積の七四％を山林が占める農林業の盛んな町で、夏は涼しく避暑地としても知られています。

また、世界的な医学者北里柴三郎博士が生まれ育った町としても有名です。

今年、町制施行五十周年にあたり、これを契機として、おぐにみらい21"をテーマに、「活力と潤いのある町づくり」をめざしています。

「くまもと日本一づくり運動」の一環として、小国杉を主体とした地域づくりをめざし、「悠木の里づくり」が進められていますが、この秋「スギトピアおぐにまつり」など多彩なイベントが行われます。



この新聞を制作した
小国町立北里小学校六年生のみなさん
宮原小学校六年生のみなさん

〈とき〉十一月三日(日)

〈ところ〉小国町林間広場

〈内容〉(1)スギトピア館 間伐材を利用したテトラ型ハウスで、パネル、模利等を利用して、町の未来像を紹介します。

(2)展示、即売(農畜産物 木工品など)

(3)催し物・佐々木功とMIOのジョイントコンサート・オリエンテーリング

盛りだくさんの内容です。ぜひ、みなさんお出かけ下さい。

お問い合わせは、小国町役場へ

(☎)〇九六七四一六二一一

こんにちは 小国の郷



北里柴三郎博士

北里博士は小国町北里が生んだ世界的な細菌学者で博士は伝染病の苦しみから計り知れない人々の生命を救いました。次代の医学者も育てました。私達北里小では毎年命日にあたる6月13日に全校児童でお墓などの大そうじをしています。

北里にはたくさん温泉があります。阿蘇の湯はわいた山のふもとにある小さな温泉です。湯温は82度ですが水をまぜて入ります。このお湯は胃腸病や切傷にききます。岳の湯は地熱を使った温泉で食物をむしりしめます。湯温は45度で湯や蒸気の成分で肩こり神経痛にききます。山川は湯温が52度で水虫汗ものにきき飲むと糖尿病ぜんそくにききます。奴留湯はぬるいのでなれていない人は1時間ぐらいい入ります。やけどにききます。いすれも静かで空気がおいしいです。

小国のルーツ

阿蘇の神様タケイワタツノ命が山上から三方にむけて弓の矢をはなしました。その一本が落ちたところが御矢の原で、行様がこの地においでなると、小国の豪族と申し上げました。このことから小国と申す名前がつけられたと云うことです。北里柴三郎博士の生まれは北里小学校です。

小国は美しい山々、きれいな川、おいしい空気、そして、静かな環境があります。また、小国には、古くから伝わる文化や、美しい自然があります。小国は、四季を通じて、さまざまな楽しみがあります。小国は、自然と文化が調和した、美しい町です。

